

今日で、1年で一番長い2学期が終わります。夏に始まり、秋・冬と三つの季節にまたがった、季節の変化にも富んだ学期でした。

2学期の始業式で「心をつなぐ2学期にしましょう。」というめあてをお話ししました。今、(新型)コロナ感染防止のために、学校でもソーシャルディスタンスを保ち、密を避けなければいけません。前とは違うことがたくさんあります。でも、そのために友達と心の距離まで遠くなったり、学校がつまらなくなったりしたら、悲しいですよね。体と体の距離はとらなければいけませんが、その分、心と心をつなぐことで、この谷戸小学校をみなさんにとって「今日が楽しく、明日が待ち遠しい。」、そんな学校にしたいと考えて、「心をつなぐ2学期に」とお話ししました。

さて、今、あなたの心は友達とつながっているでしょうか。わたしは、この2学期、みなさんは新しい学校生活の中で、多くの友達や違う学年のお友達と心をつないでいったと思っています。特に、先生方が知恵をしぼって工夫した三つの取組で、心つながる様子がたくさん見られました。一つは体育発表会。二つ目にはきょうだい遠足。そして、三つ目はあいさつ運動です。

もちろん、この三つだけではありません。毎日の勉強では、話し合いや調べ学習で友達と協力しました。体育や休み時間には友達と一緒に体を動かしました。係や当番の仕事、お楽しみ会など、友達と一緒にたくさん活動をしましたね。高学年は、委員会やクラブでも、相談し合っていろいろな取組を工夫していました。それら一つ一つの取組をしてきたことで、1学期よりも、やとっ子たちの心のつながりは強くなっています。

「心をつなぐ」というのは、おたがいのよさや一人一人の個性を分かり合い、大切にすることです。仲間同士で認め合い、大切にし合うことで、その場所はとてもあたたかいものになっていきます。

さて、どうでしょう。あなたにとって、谷戸小学校は、「今日が楽しく、明日が待ち遠しい。」そんな学校になっていましたか。楽しく、あたたかい学校になっていたらうれしいです。みんなでつくる、あたたか小学校、それが谷戸小学校です。今、みなさんがこの谷戸小学校に通うことを楽しいと感じていたとしたら、それは2学期にみんなでなしひがた、大きくて素敵な成果です。がんばったみなさんに、心の中で大きな拍手を送ります。

2学期の終業式にあたって、「心をつなぐ2学期」の振り返りとまとめのお話をしました。

明日からは、冬休みです。冬休みの過ごし方については、この後、担任の先生からのお話をよく聞いてください。家庭でも、家族みんながあたたかく楽しく過ごせるようにどうすればいいか考えて、実行してください。

コロナをはじめ、病気や事故に気を付けて、どうぞ、よい年をお迎えください。それでは、今年最後の呪文で締めようと思います。

この冬休みが、みなさんにとってあたたかく楽しい冬休みになりますように。そしてまた始業式には、元気なみなさんと一緒に、よい年を迎えられますように。

おあおおあいあう。